

## ご使用上に関するお知らせ

### 【ご使用上の注意点】

- 照明器具が点灯しない場合は、電源を切り、ご購入店、弊社お客様相談室にご相談ください。
- 点灯中や消灯直後にプラスチックや木などの構成材によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LED、常夜灯にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
- 3Dテレビ視聴時、リモコンが反応しにくい場合があります。
- 点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。
- 点灯・消灯表示（発光しているもの）機能の付いたスイッチで使用した場合、誤動作することがあります。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。

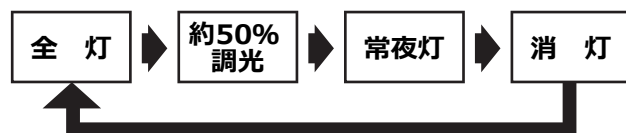
### 【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像通信機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

## あかりをつける・消す

### スイッチ引きひもによる操作

スイッチ引きひもを引くたびに、点灯状態が下図のように切り替わります。



### 【お手入れについて】

- 電源を切って、本体やその周辺が冷めてから行ってください。
- セードにキズがつくおそれがありますので、本体からセードを取り外してお手入れを行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に下記の手順で清掃してください。

本体：石けん水に浸した布をよく絞って拭き取り、洗剤が残らないようによく拭き取る。柔らかい布で拭く。ひどい汚れのときは、よく絞った布で何度も拭き、最後に必ず乾拭きをする。（水洗いはできません）

セード（プラスチックのもの）：石けん水に浸した布をよく絞って拭き取り、洗剤が残らないようによく拭き取る。柔らかい布で拭く。ひどい汚れのときは、よく絞った布で何度も拭き、最後に必ず乾拭きをする。

セード（木・竹・和紙）：ハタキ・ハケ・柔らかいブラシ等でこまめにホコリを払い落としてください。（水洗いはできません）

### 確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

## 仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz共用	23.6W（常夜灯のみ 1.2W）	0.47A

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります）  
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

ご不明な点などは下記までご連絡ください。

**瀧住電機工業株式会社**

〒546-0035 大阪市東住吉区山坂2-21-16

「お客様相談室」フリーダイヤル **0120-226-544**

受付時間/月～金（土、日、祝日、夏季、年末年始休業日を除く）9:00～17:00

<http://www.takizumi-denki.com/>

あかりの  
**TAKIZUMI**  
LEDペンダントライト  
**取扱説明書**  
PYL811001

お客様へ

工事店様へ

品番 **RV89300**

### 【安全上のご注意】必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- ◆誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- ◆お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

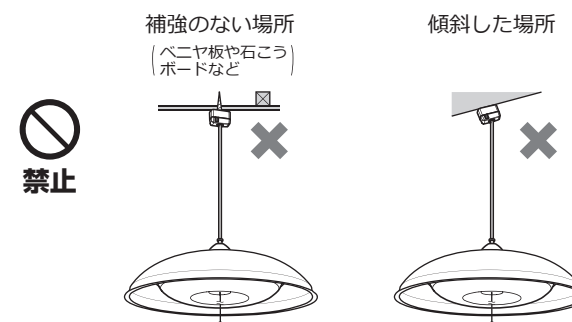
してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

## 警告

### ■取付面

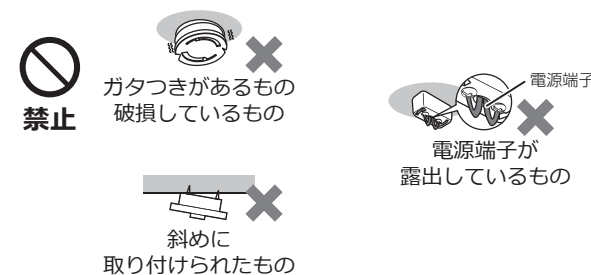
- 次のような場所には取り付けないでください。  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



◎この器具は水平天井面吊り下げ専用です。

### ■配線器具

- 次のような配線器具（ローゼット・引掛シーリング）には取り付けないでください。  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。（工事には資格が必要です）

### ■壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換してください。  
火災のおそれがあります。



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。（工事には資格が必要です）

### ■その他

- スイッチ引きひもなどに無理な力をかけないでください。  
落下によるけがのおそれがあります。
- スイッチ引きひもにぶらさがったりしないでください。



- 交流100ボルトで使用してください。  
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。



- 異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。  
異常状態が収まったことを確認し、お客様相談室にご相談ください。



- 器具を改造したり、部品交換をしないでください。  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

# 注意

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。



必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

○1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。(弊社ホームページより書式をダウンロードしてご使用ください) <https://www.takizumi-denki.com/publics/index/208/>



必ず守る

●この製品は5℃～35℃の範囲内で使用してください。火災、感電の原因となることがあります。

●付属の梱包材は取り除いて使用してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

●取付け・取りはずし時などは足場を確保し、安全に作業できるよう注意してください。

転倒・落下してケガをするおそれがあります。

●セードなどが破損した場合、けがの原因になることがありますので、破損部分に直接手や肌などを触れないでください。

○破損した状態のまま使用すると感電、けがの原因になることがあります。販売店に点検、部品の交換、修理を依頼してください。

●点灯中や消灯直後は本体やその周辺にさわらないでください。

やけどの原因となることがあります。

○お手入れは電源を切り、本体やその周辺が冷めてから行ってください。

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。

火災、感電の原因となることがあります。

○この器具は防湿、防雨型ではありません。

●温度が高くなるものを器具の真下に置かないでください。

火災の原因となることがあります。

○器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●LEDを直視しないでください。

目の痛みの原因となることがあります。



接触禁止



水ぬれ禁止



禁止

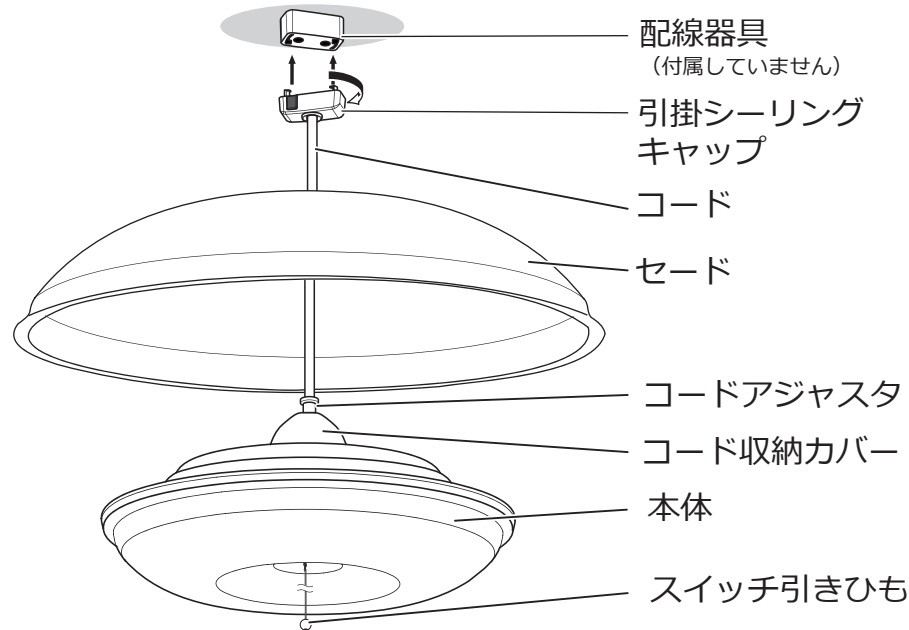
## 各部のなまえと付属部品

取付ける前にまず付属部品をご確認ください

**付属部品**

固定ネジ 1個

※固定ネジはコード収納カバーについている袋の中にあります。取り出してからご使用ください。



## 照明器具を取り付ける

⚠ 安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。

**1** 天井についている配線器具を確認する。 ※壁スイッチと併用をおすすめします。

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。



下記以外の配線器具の場合、配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

○販売店、工事に交換を依頼してください。(工事には資格が必要です)



(前ページのつづき)

## 2 コード収納カバーを引き下げる

- ① コードアジャスタを押しこむ (下図○の状態)
- ② コードアジャスタを押し込んだままコード収納カバーを引き下げる  
※コードアジャスタが引きあがらないように行ってください。下図×の状態になりますとコードが固定され、引き下げができなくなります

コードアジャスタ  
コード収納カバー

○コード収納カバーを引き下げられます  
×コード収納カバーが引き下げられません

隙間なし  
隙間あり

＜動画でも確認いただけます＞  
<https://www.takizumi-denki.com/publics/index/209/>

上記のQRまたは弊社ホームページの製品情報>お客様サポート>よくあるご質問をご覧ください。

## 3 コード収納カバーを本体に取付ける。

- ① コード収納カバーと本体の▲マークを合わせる。
- ② 右に回して本体にはめ込み、|マークまでまわす。
- ③ 付属の固定ネジで固定する。

コード収納カバー  
本体

①▲マークを合わせる  
②|マークまで回す  
③固定ネジで固定する

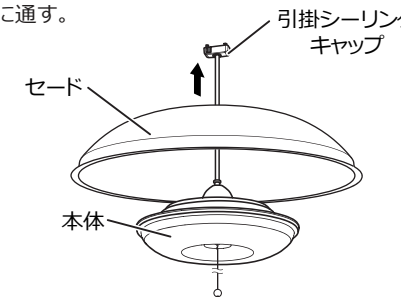
※取り付けの際、コードをはさまないでください。

※3ヶ所の切起部が図のように本体に取付いていることを確認してください。

**確認** 取付け後、コード収納カバーを左に回して、外れないことを確認する。

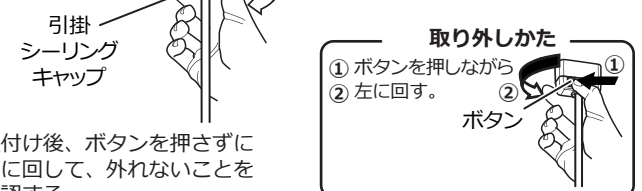
## 4 本体にセードをのせる。

引掛シーリングキャップをセードに通す。



## 5 配線器具に引掛シーリングキャップを接続する。

配線器具 ボタン 右に回して確実に取り付ける

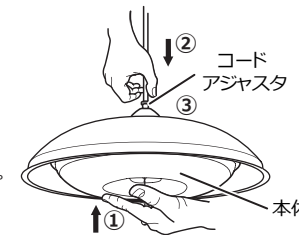


器具の高さを調節する場合は、コードの長さを調節してください 手順6参照

## 6 コードの長さを調節する。

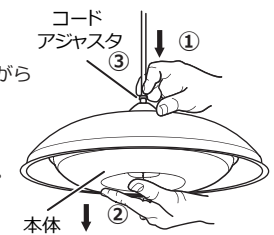
### 【短くする場合】

- ① 本体を持ち上げながら
- ② 本体内にコードを押し込む。
- ③ 調節後、コードアジャスタを引き上げてコードを固定する。



### 【長くする場合】

- ① コードアジャスタを押さえながら
- ② 本体を引き下げる。
- ③ 調節後、コードアジャスタを引き上げてコードを固定する。



### 【コード収納カバーから引き出せない場合】

コードの調節ができない場合は、以下の手順でコードの引っ掛かりを直してください。

- 照明器具を取り外す
- ① 固定ネジを取り外す。
  - ② コード収納カバーを左に回して本体より取り外す。
  - ③ コードがコードアジャスタ中央にくるように直す。
  - ④ コード収納カバーと本体の▲マークを合わせて|マークまで右に回し本体にはめ込む。
  - ⑤ 固定ネジで固定する。
- ※取り付けの際、コードをはさまないでください。
- 照明器具を取り付ける



照明器具の取り付け、取り外しについては【照明器具を取り付ける】を参考に行ってください。